資料第 34

水害被害調書(災害対策・危機管理課)

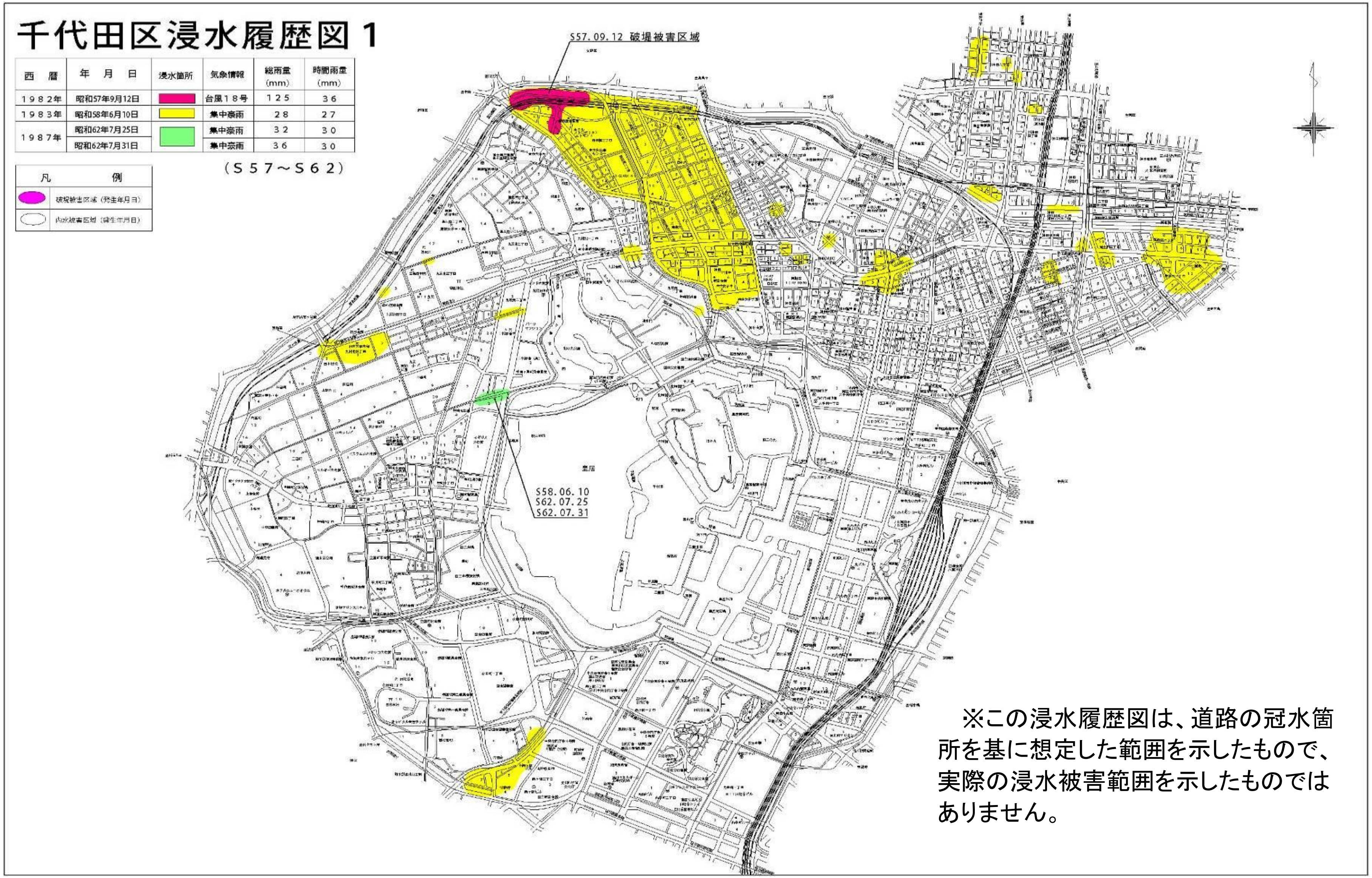
（令和５年７月１日現在）

発生年月	浸水面積 (ha)	都市計画区域面積に対する割合(%)	床上浸水 (戸)	床下浸水 (戸)	浸水田畑 (ha)	被災人口 (人)	都市計画区域面積に対する割合(%)
昭和 56 年 7 月 22 日 (集中豪雨)	不明	不明	1	14	0	50	0.08
昭和 56 年 10 月 22 日 (台風 24 号)	不明	不明	295	320	0	1,981	3.27
昭和 57 年 6 月 20 日 (集中豪雨)	不明	不明	8	1	0	34	0.05
昭利 57 年 9 月 12 日 (台風 18 号)	不明	不明	66	62	0	476	0.80
昭和 57 年 11 月 30 日 (集中豪雨)	不明	不明	22	47	0	187	0.31
昭和 58 年 6 月 10 日 (集中豪雨)	不明	不明	2	128	0	475	0.80
昭利 62 年 7 月 25 日 (集中豪雨)	不明	不明	0	6	0	6	0.01
昭利 62 年 7 月 31 日 (集中豪雨)	不明	不明	0	6	0	6	0.01
平成元年 8 月 1 日 (集中豪雨)	不明	不明	94	141	0	540	1.12
平成 3 年 9 月 19 日 (台風 18 号)	不明	不明	49	19	0	66	0.15
平成 5 年 8 月 27 日 (台風 11 号)	不明	不明	168	－	0	165	0.39

※以降　水害被害調書（り災台帳）の記録なし

資料第35-１

千代田区浸水履歴図１(災害対策・危機管理課、環境まちづくり部)



西暦	年月日	浸水箇所	気象情報	総雨量（mm）	時間雨量（mm）
１９８２年	昭和57年9月12日	（赤）	台風１８号	１２５	３６
１９８３年	昭和58年6月10日	（黄）	集中豪雨	２８	２７
１９８７年	昭和62年7月25日	（緑）	集中豪雨	３２	３０
	昭和62年7月31日		集中豪雨	３６	３０

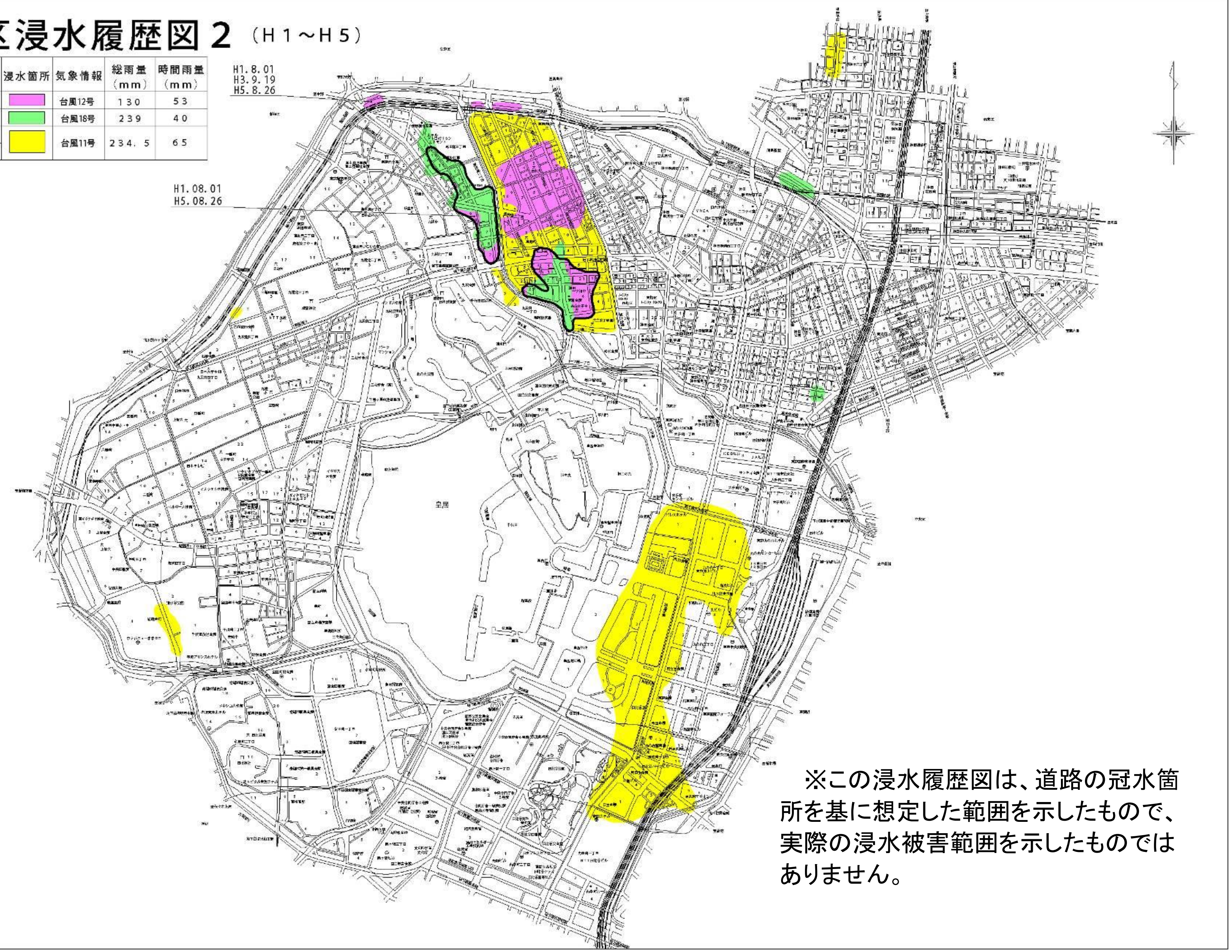
※この浸水履歴図は、道路の冠水箇所を基に想定した範囲を示したもので、実際の浸水被害範囲を示したものではありません。

資料第 35－２

千代田区浸水履歴図２(災害対策・危機管理課、環境まちづくり部)

千代田区浸水履歴図２ （Ｈ１～Ｈ５）

西　暦	年　月　日	浸水箇所	気象情報	総雨量（ｍｍ）	時間雨量（ｍｍ）
１９８９年	平成1年8月1日	（桃色）	台風12号	１３０	５３
１９９１年	平成3年9月19日	（緑色）	台風18号	２３９	４０
１９９３年	平成5年8月26日 平成5年8月27日	（黄色）	台風11号	２３４．５	６５



※この浸水履歴図は、道路の冠水箇所を基に想定した範囲を示したもので、実際の浸水被害範囲を示したものではありません。

資料第 35- 3

千代田区浸水履歴図３（災害対策・危機管理課、環境まちづくり部）

資料第 35-４

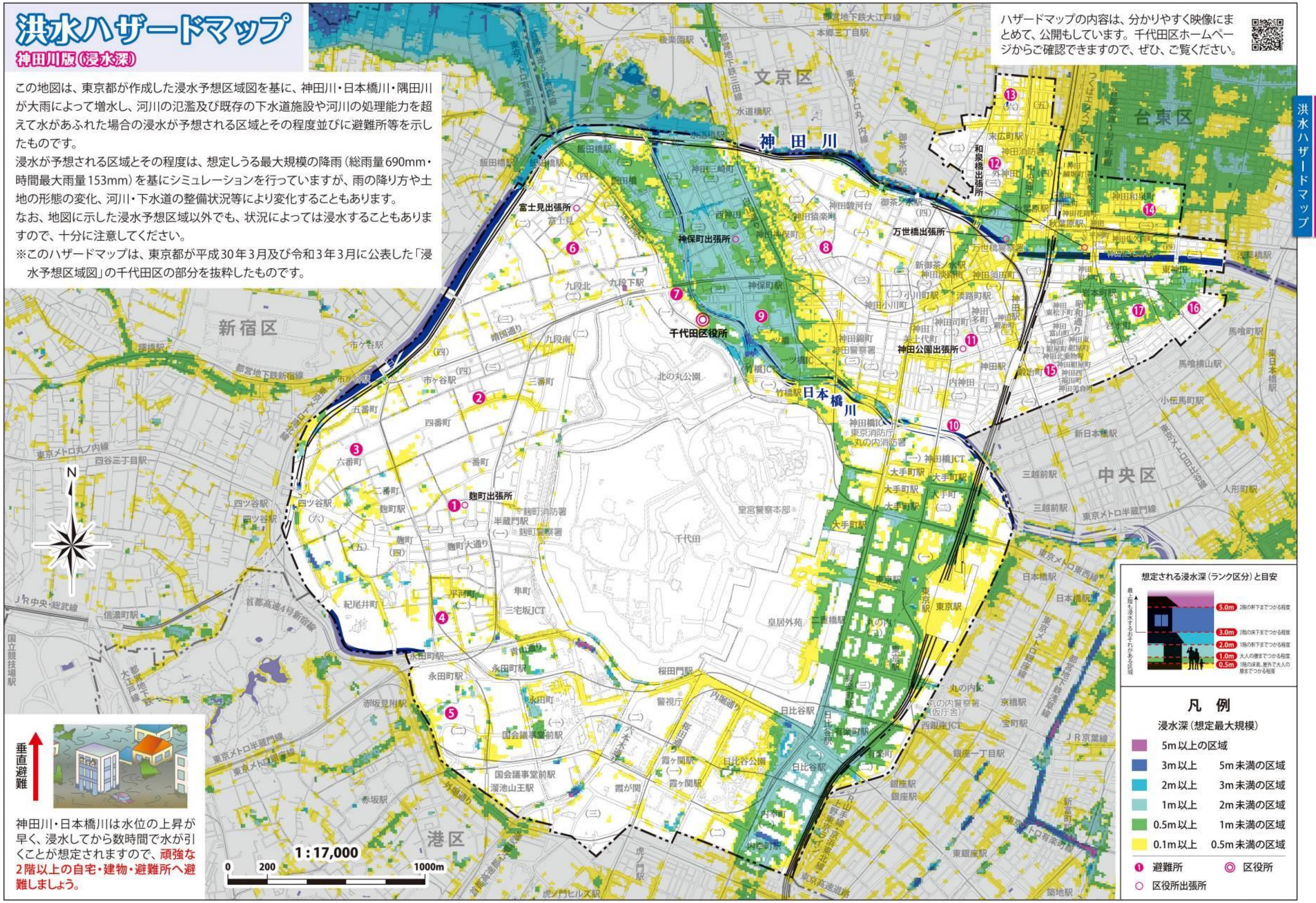
千代田区浸水履歴図４(災害対策・危機管理課、環境まちづくり部)

千代田区浸水履歴図４（Ｈ１６～Ｈ２０）

西　暦	年　月　日	浸水範囲	気象情報	総雨量	時間雨量
２００４年	平成16年10月9日		台風22号	２９７	６２
２００５年	平成17年9月4日 平成17年9月5日		台風14号	８４	６６
２００８年	平成20年8月5日		集中豪雨	１１１．５	５９．５

※この浸水履歴図は、道路の冠水箇所を基に想定した範囲を示したもので、実際の浸水被害範囲を示したものではありません。

資料第 36−１
千代田区洪水ハザードマップ（神田川版）浸水深（東京都建設局、災害対策・危機管理課、環境まちづくり部）



資料第 36-２
千代田区洪水ハザードマップ（神田川版）浸水継続時間（東京都建設局、災害対策・危機管理課、環境まちづくり部）

洪水時の避難所（神田川・日本橋川・隅田川）

番号	施設名	所在地	番号	施設名	所在地
1	麹町小学校	麹町2-8	9	神田一橋中学校	一ツ橋2-6-14
2	九段小学校	三番町16	10	区立スポーツセンター	内神田2-1-8
3	番町小学校	六番町8	11	神田さくら館	神田司町2-16
4	麹町中学校	平河町2-5-1	12	昌平童夢館	外神田3-4-7
5	都立日比谷高校	永田町2-16-1	13	アーツ千代田３３３１	外神田6-11-14
6	富士見みらい館	富士見1-10-3	14	ちよだパークサイドプラザ	神田和泉町1
7	九段生涯学習館	九段南1-5-10	15	旧今川中学校	鍛冶町2-4-2
8	お茶の水小学校 ※校舎整備中のため、使用できません。	神田猿楽町1-1-1	16	都立一橋高校	東神田1-12-13
			17	岩本町ほほえみプラザ	岩本町2-15-3

注意報や警報の意味を理解しておこう

気象庁は、大雨や強風などによって災害が起こるおそれのあるときは、その危険度に応じて「特別警報」、「警報」、「注意報」、「情報」を発表して注意や警戒を呼びかけます。千代田区は、テレビ放送などでは「23区西部」地域となることがあります。

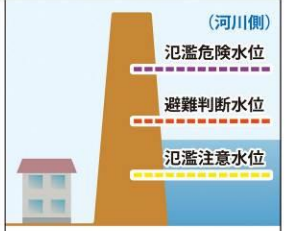
名称	種類	発表基準
特別警報	大雨、暴風、暴風雪、大雪、波浪、高潮	重大な災害の起こるおそれが著しく高まっている場合
警報	大雨、洪水、暴風、暴風雪、大雪、波浪、高潮	重大な災害が起こるおそれがある場合
注意報	大雨、洪水、強風、風雪、大雪、波浪、高潮、雷、融雪、濃霧、乾燥、なだれ、低温、霜、着氷、着雪	災害が起こるおそれがある場合
情報	記録的短時間大雨情報、土砂災害警戒情報、台風、低気圧、大雨、大雪、少雨、長雨、黄砂など	注意報・警報を補完する必要がある場合など

※注意報や警報は、予想される現象が発生するおおむね3～6時間前に発表することとされています。（ただし短時間の強い雨に関する大雨警報・注意報及び洪水警報・注意報については、おおむね2～3時間前に発表することとされています。）

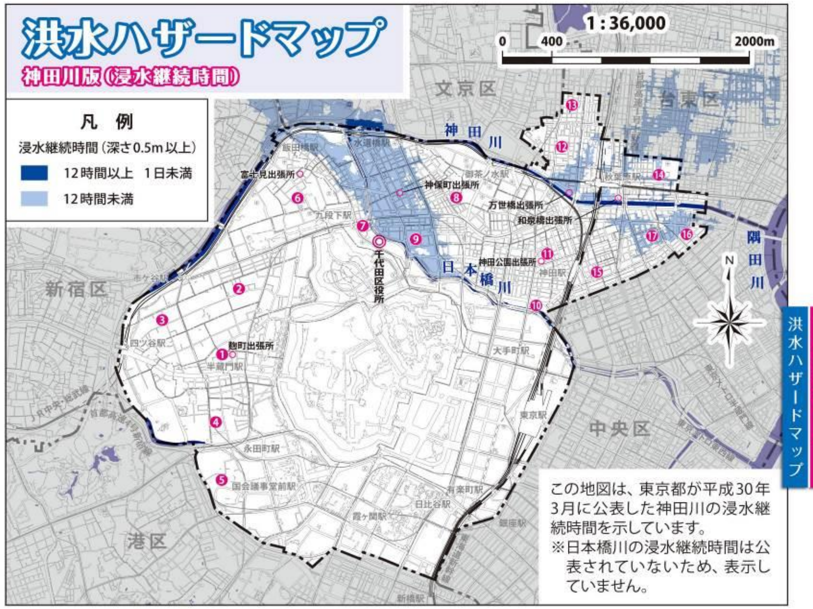
区民のみなさんがとるべき行動

千代田区では、災害の発生するおそれが高まったと判断されたときに、下記の種類の避難情報を発令します。避難情報は必ずしもこの順番で発令されるとは限りません。また、これらの情報が発令されていなくても、最新の気象情報等をこまめに確認し、身の危険を感じる場合は避難を開始してください。

警戒レベル	とるべき行動	避難情報等		避難情報等の発表の基準となる水位（目安）※
警戒レベル5	既に災害が発生または切迫しており、屋内の上階への避難など直ちに命を守る行動をとる。（垂直避難等）	緊急安全確保 ※災害状況を確実に把握できるとは限らないので、必ず発令されるものではない。	千代田区が発令	氾濫危険水位
警戒レベル4	災害発生のおそれが高いため、危険な場所から全員避難する。（水平避難等）	避難指示	千代田区が発令	避難判断水位
警戒レベル3	高齢者等は避難を開始する。その他の人は避難準備をする。	高齢者等避難	千代田区が発令	氾濫注意水位
警戒レベル2	ハザードマップを見て、避難に備えた避難行動を確認する。	注意報	気象庁が発表	
警戒レベル1	天気予報等を見て、災害への心構えを高める。	早期注意情報（警報級の可能性）	気象庁が発表	



※基準となる水位はあくまで目安です。雨の状況など気象情報等を総合的に判断して、区は避難情報を発令します。



この地図は、東京都が平成30年3月に公表した神田川の浸水継続時間を示しています。
※日本橋川の浸水継続時間は公表されていないため、表示していません。

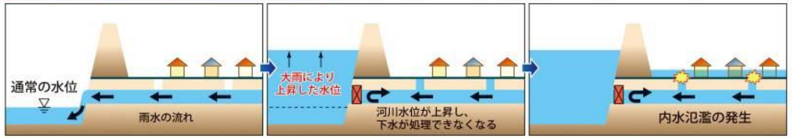
洪水の種類と起こり方

洪水には大きく分けて「外水氾濫」と「内水氾濫」があります。

外水氾濫
- 堤防から水があふれ出す。
- 堤防が決壊する。

内水氾濫
- 降った雨がその場に溜まる。
- 下水道の排水能力を超える雨が降る。
- 排水先の河川の水位が高くて排水できない。

水害発生のメカニズム（内水氾濫）



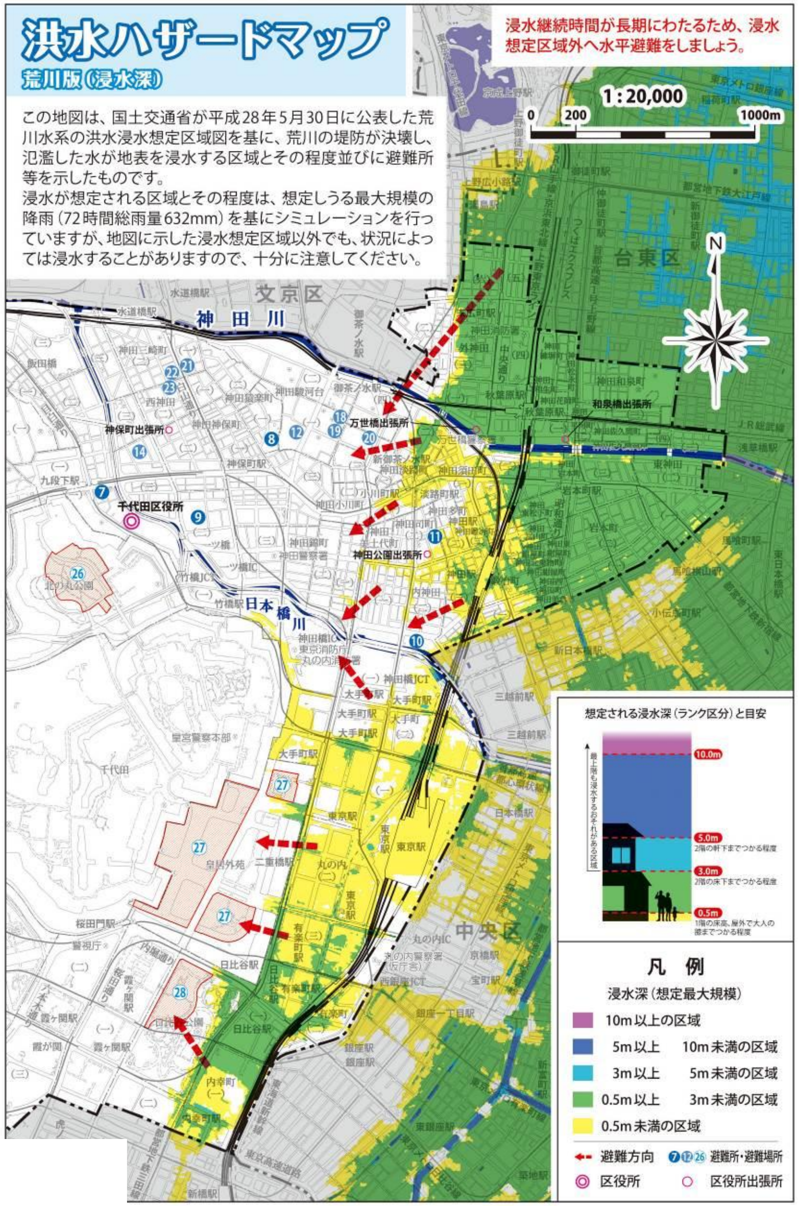
平常時は排水先の河川水位が低いので、雨は下水道（雨水管）を通して排水が行われます。

大雨による河川の増水時に河川水位が上昇し、下水道（雨水管）の水位を上回ると逆流現象が起こるため、水門を閉めて逆流を防ぎます。

河川の水位が下がらないと下水道（雨水管）の流水があふれ出し、合流点付近で氾濫被害が生じます。これを内水氾濫といいます。

資料第 37

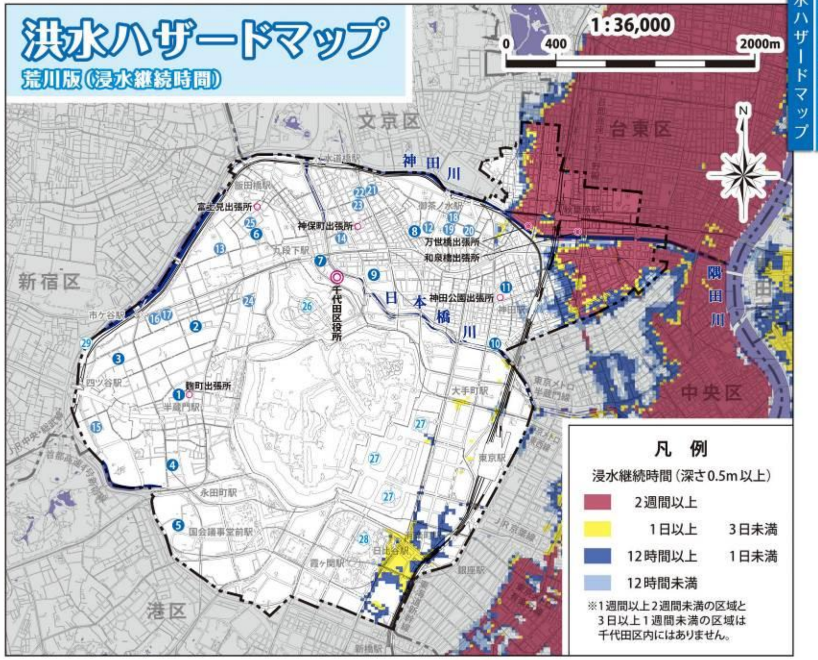
千代田区洪水ハザードマップ（荒川版）（国土交通省、災害対策・危機管理課、環境まちづくり部）



洪水時の避難所・避難場所（荒川）

番号	施　設　名	所　在　地	番号	施　設　名	所　在　地
1	麹町小学校	麹町2-8	15	上智大学	紀尾井町7-1
2	九段小学校	三番町16	16	日本大学会館	九段南4-8-24
3	番町小学校	六番町8	17	日本大学通信教育部	九段南4-8-28
4	麹町中学校	平河町2-5-1	18	日本大学歯学部	神田駿河台1-8-13
5	都立日比谷高校	永田町2-16-1	19	日本大学理工学部①	神田駿河台1-8-14
6	富士見みらい館	富士見1-10-3	20	日本大学理工学部②	神田駿河台3-11-2
7	九段生涯学習館	九段南1-5-10	21	日本大学経済学部	神田三崎町1-3-2
8	お茶の水小学校 ※校舎整備中のため、使用できません。	神田猿楽町1-1-1	22	日本大学法学部①	神田三崎町2-1-3
			23	日本大学法学部②	西神田2-7-10
9	神田一橋中学校	一ツ橋2-6-14	24	二松学舎大学	三番町6-16
10	区立スポーツセンター	内神田2-1-8	25	日本歯科大学	富士見1-9-20
11	神田さくら館	神田司町2-16	26	北の丸公園	北の丸公園1 ほか
12	明治大学	神田駿河台1-1	27	皇居外苑	皇居外苑1 ほか
13	法政大学	富士見2-15-3	28	都立日比谷公園	日比谷公園1
14	専修大学	神田神保町3-8	29	外濠公園	五番町先

洪水ハザードマップ　荒川版（浸水深、浸水継続時間）

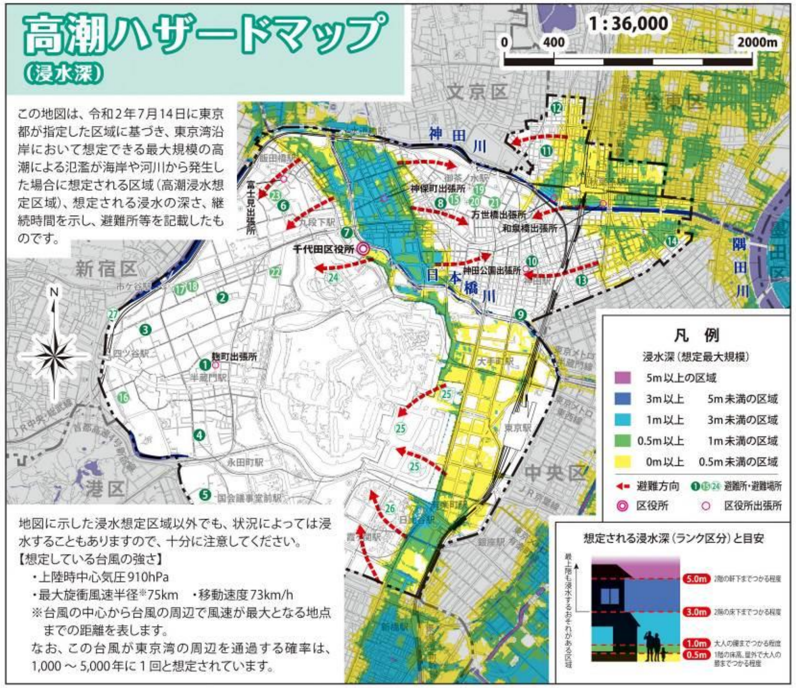


資料第38

千代田区高潮ハザードマップ（東京都建設局・港湾局、災害対策・危機管理課、環境まちづくり部）

高潮ハザードマップ（浸水深）

この地図は、令和2年7月14日に東京都が指定した区域に基づき、東京湾沿岸において想定できる最大規模の高潮による氾濫が海岸や河川から発生した場合に想定される区域（高潮浸水想定区域）、想定される浸水の深さ、継続時間を示し、避難所等を記載したものです。



地図に示した浸水想定区域以外でも、状況によっては浸水することもありますので、十分に注意してください。

【想定している台風の強さ】

・上陸時中心気圧910hPa

・最大旋衝風速半径※75km　・移動速度73km/h

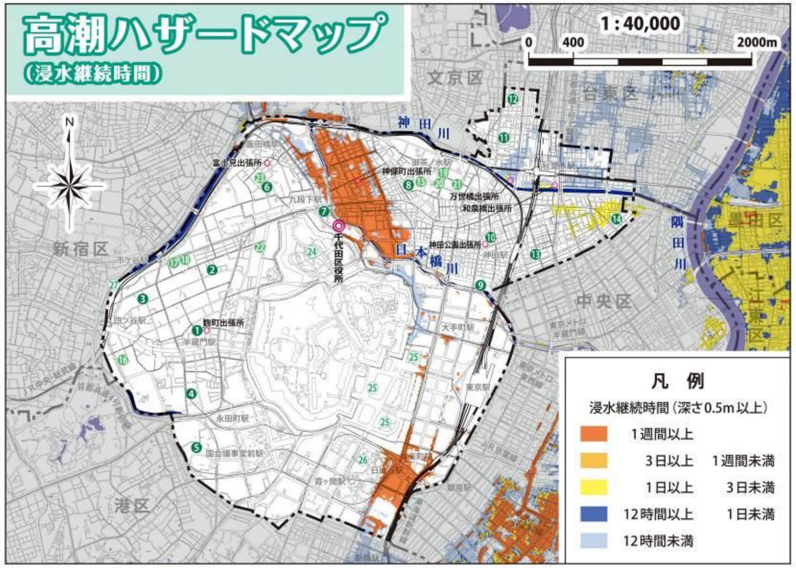
※台風の中心から台風の周辺で風速が最大となる地点までの距離を表します。

なお、この台風が東京湾の周辺を通過する確率は、1,000～5,000年に1回と想定されています。

高潮発生時の避難所・避難場所

番号	施設名	所在地	番号	施設名	所在地
1	麹町小学校	麹町2-8	14	都立一橋高校	東神田1-12-13
2	九段小学校	三番町16	15	明治大学	神田駿河台1-1
3	番町小学校	六番町8	16	上智大学	紀尾井町7-1
4	麹町中学校	平河町2-5-1	17	日本大学会館	九段南4-8-24
5	都立日比谷高校	永田町2-16-1	18	日本大学通信教育部	九段南4-8-28
6	富士見みらい館	富士見1-10-3	19	日本大学歯学部	神田駿河台1-8-13
7	九段生涯学習館	九段南1-5-10	20	日本大学理工学部①	神田駿河台1-8-14
8	お茶の水小学校 ※校舎整備中のため、使用できません。	神田猿楽町1-1-1	21	日本大学理工学部②	神田駿河台3-11-2
			22	二松学舎大学	三番町6-16
9	区立スポーツセンター	内神田2-1-8	23	日本歯科大学	富士見1-9-20
10	神田さくら館	神田司町2-16	24	北の丸公園	北の丸公園1 ほか
11	昌平童夢館	外神田3-4-7	25	皇居外苑	皇居外苑1 ほか
12	アーツ千代田3331	外神田6-11-14	26	都立日比谷公園	日比谷公園1
13	旧今川中学校	鍛冶町2-4-2	27	外濠公園	五番町先

高潮ハザードマップ（浸水継続時間）



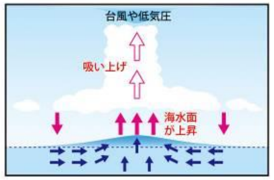
高潮発生のメカニズム

高潮発生の主な要因として、下記の2つを挙げることができます。

1. 気圧低下による海面の吸い上げ

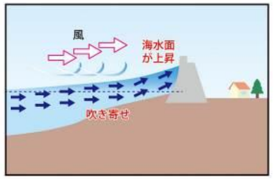
台風や低気圧の中心気圧は周辺より低いため、周囲の空気は海面をおしつけ、中心付近の空気が海面を吸い上げるように作用する結果、海面が上昇します。

気圧が1ヘクトパスカル（hPa）低くなると、海面は約1センチメートル上昇します。



2. 風による吹き寄せ

台風に伴う強い風が沖から海岸に向かって吹くと、海水は海岸に吹き寄せられ、海岸付近の海面が異常に上昇します。水深が浅いほど、風の吹き寄せ作用がよく働き、高潮が発生しやすくなります。



●なぜ海から離れていても高潮被害は出るの？

高潮による海面上昇により、区内河川の水位も上昇します。そこに、大型台風の降雨による水位上昇が加わることで、降った雨を処理しきれずに河川が氾濫する浸水被害が想定されています。千代田区でも、神田川・日本橋川の水位が上昇することによる越水が発生する可能性があります。

また、東京湾から護岸を越えた水が流れ込むため、区の南側では越波による被害も想定されています。

高潮ハザードマップ

資料第 39
千代田区土砂災害ハザードマップ（東京都建設局、災害対策・危機管理課、環境まちづくり部）

土砂災害ハザードマップ

凡　例

- 避難所
- 区役所出張所
- 区役所
- 土砂災害警戒区域（イエローゾーン）
- 土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）

この地図は、令和元年9月26日に土砂災害防止法※に基づき、東京都が指定した「土砂災害警戒区域等」や土砂災害の避難所等を記載したものです。
※正式名称は「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」です。

土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域とは

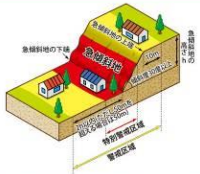
土砂災害警戒区域（イエローゾーン）の指定基準

地形に基づいた基準によるもので、以下に該当する区域
- ●傾斜度が30度以上で高さが5m以上の区域
- ●急傾斜地の上端から水平距離が10m以内の区域
- ●急傾斜地の下端から当該急傾斜地の高さが2倍以内の区域（最大50m）

土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）の指定基準

急傾斜地の崩壊があった場合、土石等の移動により建築物の損壊を生じ、住民の生命または身体に著しい危害が生じるおそれのある区域

急傾斜地の崩壊（がけ崩れ）

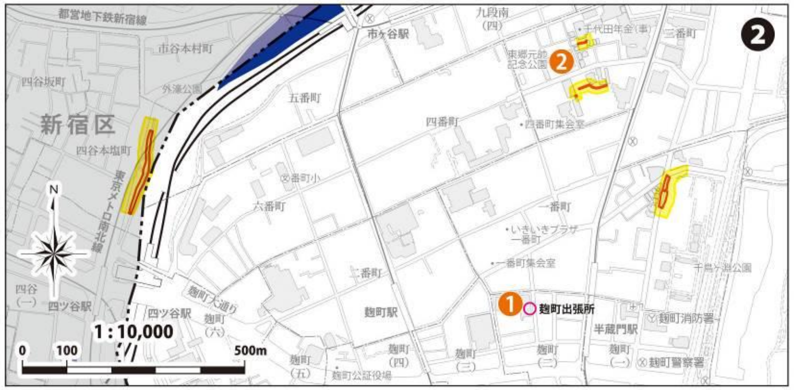


がけ崩れとは

地中にしみ込んだ水分が土の抵抗力を弱め、雨や地震などの影響によって急激に斜面が崩れ落ちる現象。

土砂災害は、がけ崩れ・土石流・地すべりの3種類があり、千代田区で指定されているのはがけ崩れのみです。

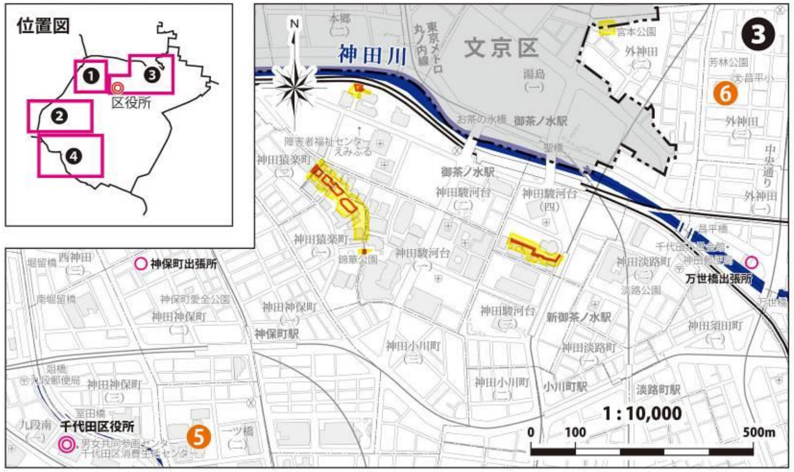
※大雨警報（土砂災害）が発表された段階で区立公園の土砂災害警戒区域は立入禁止になります。

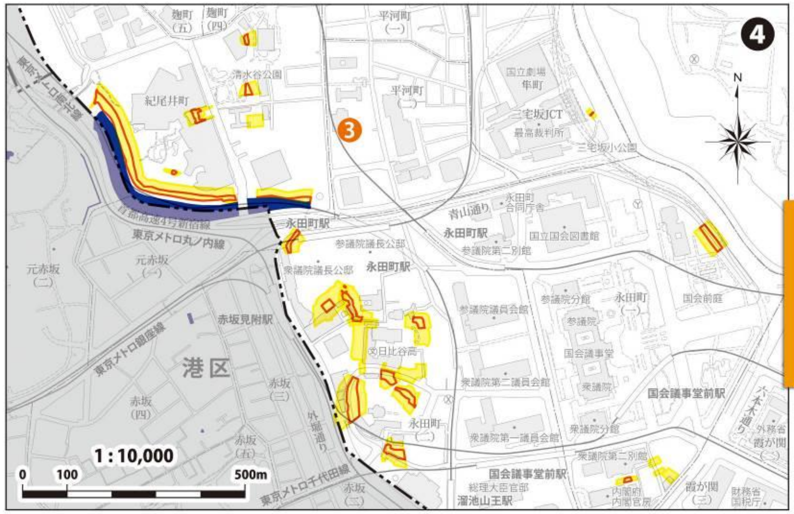


12

土砂災害時の避難所

番号	施設名	所在地	番号	施設名	所在地
1	麹町小学校	麹町2-8	4	富士見みらい館	富士見1-10-3
2	九段小学校	三番町16	5	神田一橋中学校	一ツ橋2-6-14
3	麹町中学校	平河町2-5-1	6	昌平童夢館	外神田3-4-7



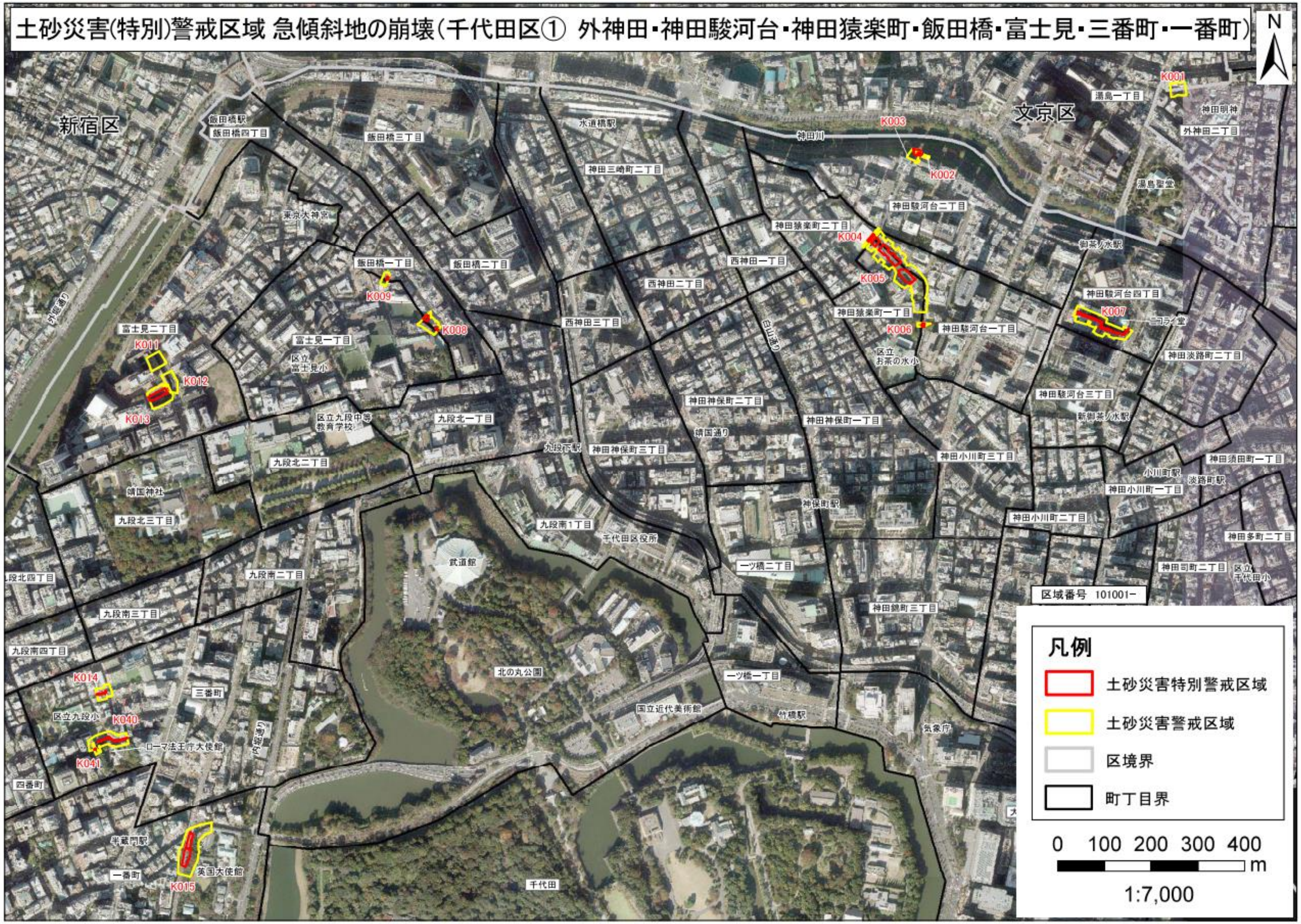


13

土砂災害ハザードマップ

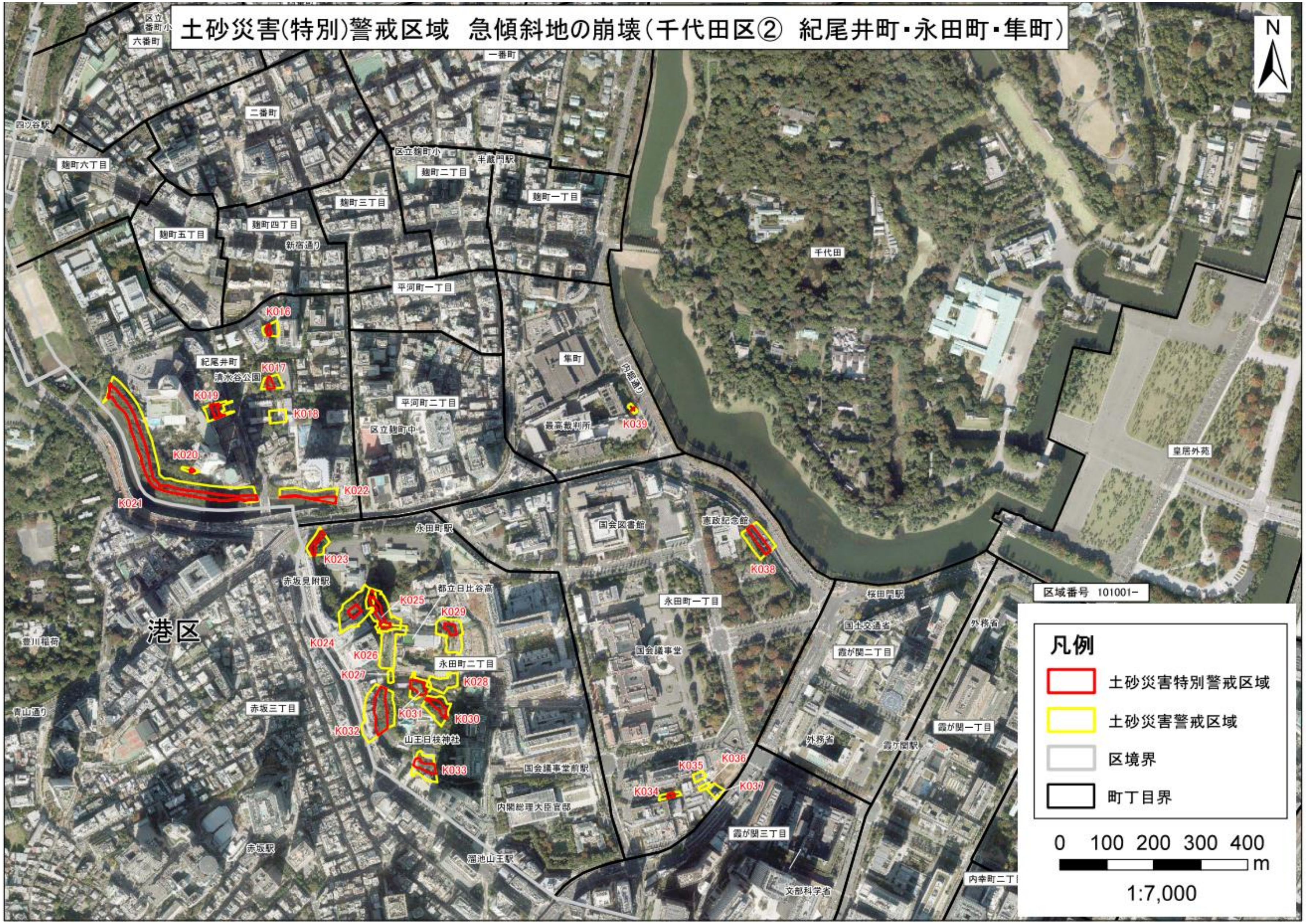
資料第 40-１

千代田区土砂災害（特別）警戒区域①（東京都建設局、災害対策・危機管理課、環境まちづくり部）



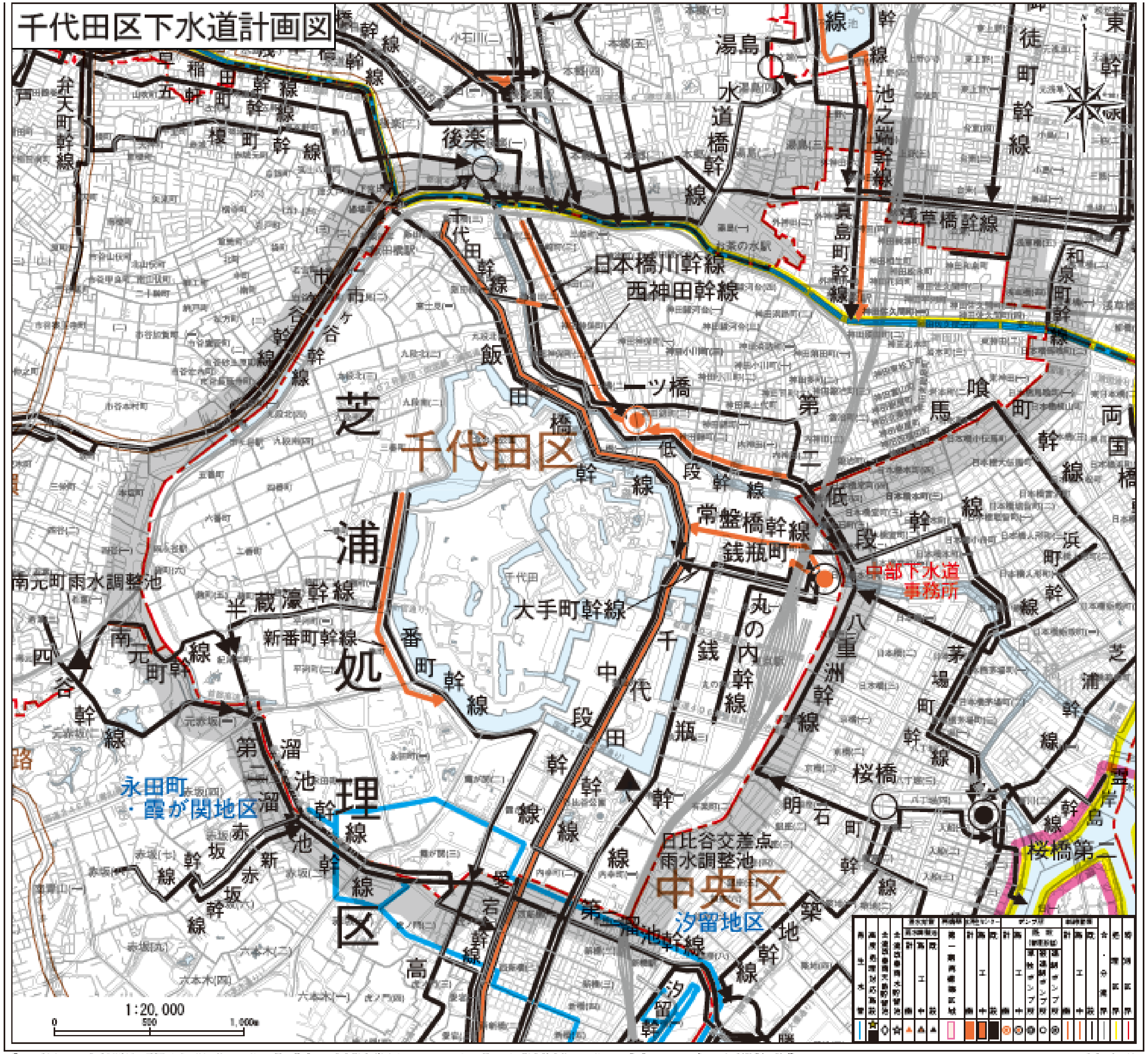
資料第 40－２

千代田区土砂災害（特別）警戒区域②（東京都建設局、災害対策・危機管理課、環境まちづくり部）



資料第 41

下水道幹線の計画図（下水道局中部下水道事務所）



「この地図は、国土地理院長の承認（平24関公第269号）を得て作成した東京都地形図（S＝1：2,500）を使用（2都市基交第347号）して作成したものである。無断複製を禁ずる。」

令和2年4月